

事例の紹介①（タクシー）

● ママサポートタクシー

第一交通産業グループ北海道ブロック

課題

- ・タクシー利用に関する妊婦の不安の声
- ・社内アンケートで「妊娠中にタクシーを使いたいが、陣痛や破水で車内を汚すのではと気を遣い、乗る勇気がない」という声が多く寄せられた
- ・妊娠中や子育て中の女性が、陣痛時や定期健診、子どもの急な発熱などで移動に困る状況を解消するため、安心して利用できる仕組みを整える必要があった

取組

- ・この課題に応えるため、妊産婦を対象とした「ママサポートタクシー」サービスを創設。定期検診等の通院、陣痛が始まってからの送迎等を助産師による指導を受けたドライバーが24時間365日（一部地域を除く。）対応している
- ・事前登録制とすることで、会話が難しい状況でもかかりつけの病院へスムーズに送迎することができる
- ・陣痛・破水時のための防水シートやバスタオルも無料提供している

結果

- ・全国グループ全体で累計40万人を超える大変多くの利用があり、課題に応じられている。
- ・サービスの提供を機に少しずつ女性ドライバーも増加している

参考：<https://daiichikoutsu.jp/taxi/mamasapo/>

